



## ITKeeper Meraki スマートサービス

〈クラウドゲートウェイプラン〉

ご利用の手引き Ver1.2

---

# 1. 目次

---

1.	目次	2
2.	更新履歴	3
3.	必ずお読みください	4
4.	おことわり	5
5.	システム要件とネットワーク要件	6
6.	初回ご使用時に必要なもの	8
7.	初回設定（管理ポータルのパスワード設定）	9
8.	管理ポータルのログイン	11
9.	エージェントのダウンロード（PC）	13
10.	エージェントのインストール	15
11.	証明書のダウンロード①（ダッシュボードより）	18
12.	証明書のダウンロード②（ダウンロードサイトより）	20
13.	証明書のインストール①（IE/Edge/Chrome ご使用の場合）	21
14.	証明書のインストール②（FireFox ご使用の場合）	25
15.	動作確認	27
16.	ログインパスワードの再設定	28
17.	ユーザアカウントの追加	30
18.	ユーザアカウントの削除	32
19.	設定項目の詳細説明	33
20.	許可したいドメインや IP アドレスの設定 ※注意事項あり	35
21.	許可しているドメインや IP アドレスの確認	36
22.	許可しているドメインや IP アドレスの削除 ※注意事項あり	37
23.	拒否したいドメインや IP アドレスの設定 ※注意事項あり	38
24.	拒否しているドメインや IP アドレスの確認	39
25.	拒否されているドメインや IP アドレスの削除 ※注意事項あり	40
26.	アプリケーション制御項目の追加 ※注意事項あり	41
27.	アプリケーション制御項目の削除 ※注意事項あり	42
28.	アプリケーションの制御項目の確認	43
29.	コンテンツ制御項目の追加 ※注意事項あり	44
30.	コンテンツ制御項目の削除 ※注意事項あり	45
31.	コンテンツ制御項目の確認	46
32.	ローミングコンピュータの削除 ※注意事項あり	47
33.	エージェントのアンインストール	48
34.	証明書の削除	50
35.	お問合せ	52

## 2. 更新履歴

No.	発行・更新日	頁	内容
1	2021/01/25		第1版発行
2	2022/07/12		文言追加
3	2023/07/10	P8-15,17	表示画像差替え・文言修正(次項への項目番号等)

---

### 3. 必ずお読みください

---

- 弊社が提供する、Meraki スマートサービスの取扱操作説明・管理操作説明・注意事項・制約事項を記述しています。
- ご契約者に提供する機器は、ご購入頂く機器によって異なります。
- お客様データの消失による損害、その他本サービスおよび使用説明書の使用または使用不能により生じた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- サポート対応やメンテナンスなど、サービスの正常提供に必要な範囲で、お客様機器および、管理画面にログインさせていただくことがあります。
- お客様が追加、修正した情報、パスワードの管理などはお客様にてお願いいたします。
- お客様がご利用の ISP(インターネット サービス プロバイダー)の障害や、回線の障害時にはサービスをご利用いただけないことがあります。
- ブラウザは最新版をご利用ください。

---

## 4. おことわり

---

- 本書の内容の一部または全部を無断で複製することは禁止されております。
- 本書の内容は事前の予告なく変更されることがあります。
- 運用した結果の影響については責任を負いかねますので、ご注意ください。
- Meraki スマートサービス クラウドゲートウェイプラン対象について
  - 本サービス契約締結時、当該対象 OS を開発したメーカーがサポートを打ち切っている製品は、本サービスの対象外となります。
  - オンサイトサービス提供時間は月～金 9:00～17:00 （ただし、リコージャパンが指定する休日は除く）

## 5. システム要件とネットワーク要件

### お客様ポータルブラウザ環境について

Web インターフェイスは、次の Web ブラウザに対応しています。

Cisco Umbrella ダッシュボードには、次のブラウザの最新バージョンでアクセスしてください  
(Microsoft Internet Explorer を除き、原則として最新の 2 バージョンをサポートします)。

- Apple Safari
- Google Chrome
- Microsoft Edge
- Microsoft Internet Explorer
- Mozilla Firefox

※他の Web ブラウザ(他のオペレーティングシステムで稼働する Safari ブラウザなど)では、ユーザーインターフェイスが正しく表示されないか、一部の機能が使用できない場合があります。

### ローミングクライアント システム要件

システム要件	
ディスク	SSD 推奨
インストールに必要なディスク領域	最大 10MByte

#### 1. ネットワーク要件

- ✓ 回線は光回線を推奨。
- ✓ ネットワークセキュリティシステムのファイアウォール等で次の TCP ポートを使用した送受信の接続許可が必要です。
- ✓ Umbrella ローミング クライアントでは、Umbrella との通信に標準の DNS ポート 53/UDP および 53/TCP を使用しています。社内ネットワークやホーム ネットワークでサードパーティ製 DNS サーバーへのアクセスを明示的にブロックする場合は、ファイアウォールに次の許可ルールを追加する必要があります。

UDP 53

Destination

208.67.222.222 / 208.67.220.220

2620:119:53::53 / 2620:119:35::35

TCP 53

Destination

208.67.222.222 / 208.67.220.220 /

2620:119:53::53 /

2620:119:35::35

- ✓ Umbrella ローミング クライアントでは、443/UDP を使用して Umbrella に送信されたすべてのクエリを暗号化することができます。暗号化を確実に有効にし、ファイアウォールでデフォルトの拒否ルールセットを使用するには、ファイアウォールに次の許可ルールを追加します。

UDP 443

Destination

208.67.222.222 / 208.67.220.220

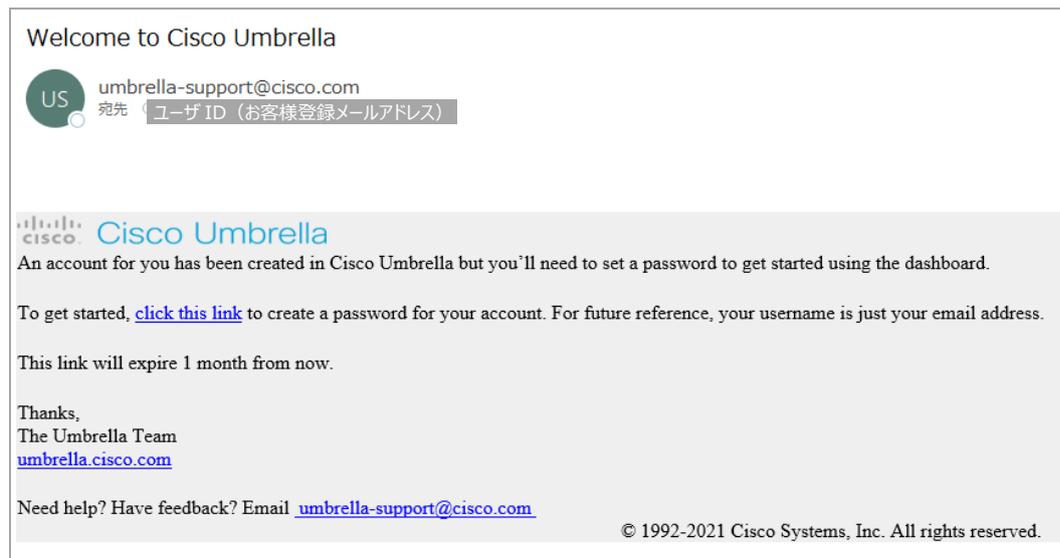
2620:119:53::53 /2620:119:35::3"

## 6. 初回ご使用時に必要なもの

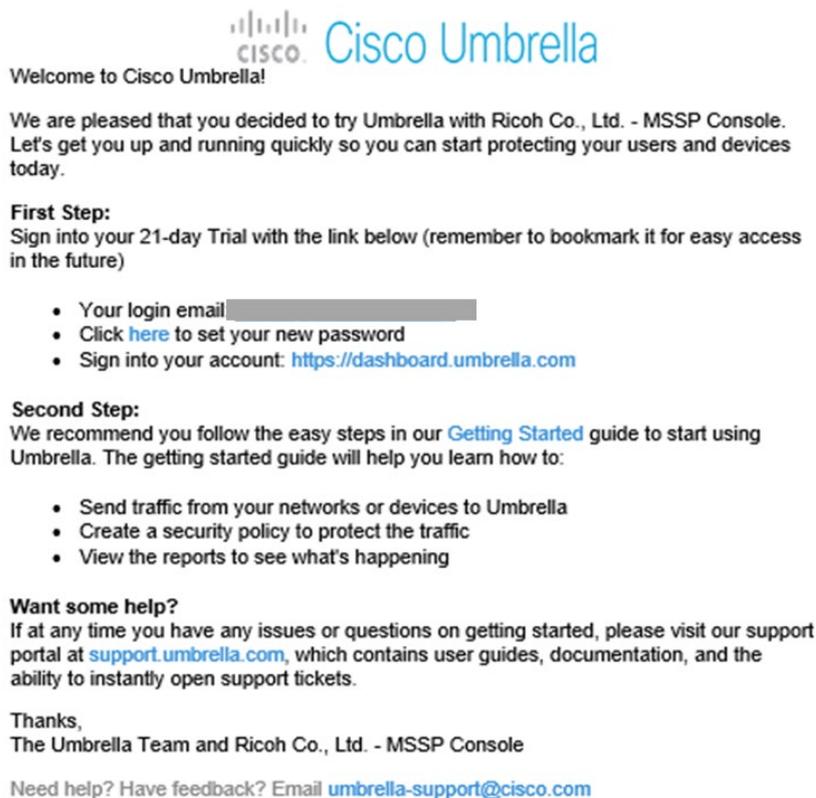
- ご契約後に送付されたメール ※どちらかのメールが送付されます。

件名: Welcome to Cisco Umbrella (英語)

差出人: umbrella-support@cisco.com



または



## 7. 初回設定（管理ポータルのパスワード設定）

お客様用ポータルが準備できると、以下のメールが送付されます。

1. メールを開き、メール文章内にある[[click this link](#)]または Click[[here](#)]をクリックします。



または



- 以下のパスワード設定画面が表示されます。姓名、お客様登録メールアドレス、パスワードを入力し、[\[パスワードのリセット\]](#)をクリックします。

The screenshot shows the Cisco Umbrella password reset interface. The page title is "ようこそ!" (Welcome!). Below the title, it says "下記に情報を入力します。パスワードが設定されると、Umbrellaダッシュボードにログインできます。" (Enter the information below. Once the password is set, you can log in to the Umbrella dashboard). The form fields are: 名 (Name), 姓 (Surname), 電子メール (Email), パスワード (Password), and パスワードの確認 (Confirm Password). A red box highlights the form fields, and a blue callout bubble points to them with the text "以下情報を入力する" (Enter the following information) and a list: 姓名 (Name), お客様登録メールアドレス (Customer registration email address), and パスワード (Password). Another red box highlights the "パスワードのリセット" (Reset Password) button, with a blue callout bubble pointing to it with the text "クリック" (Click). To the right, a box titled "パスワード設定ルール" (Password Setting Rules) lists: 8文字以上 (8 characters or more), 大文字、小文字⇒1文字以上 (Upper and lower case letters ⇒ 1 character or more), and 記号等の特殊文字⇒1文字以上 (Special characters such as symbols ⇒ 1 character or more).

- パスワードが更新されると、以下のメールが送信されます。お客様ご自身のメールボックスでメールを受信していることをご確認ください。



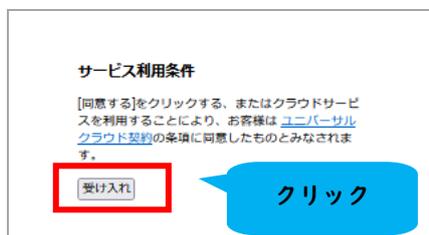
- 次に管理画面にログインする場合は、項目 8 へお進みください。すでにログインしている場合は、項目 9-2 へお進みください。

## 8. 管理ポータルへのログイン

1. ブラウザを開き、管理ポータル [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスします。
2. 以下の画面が表示されますので、お客様登録メールアドレスとパスワード入力し、[ログイン]をクリックします。



3. (初回のみ) 以下の画面が表示される場合がございます。サービス利用条件をご確認の上、[受け入れ]をクリックします。



4. (初回のみ) 以下の画面が表示される場合がございます。[手順をスキップ]をクリックします。



5. (初回のみ)以下の画面が表示される場合がございます。[この手順をスキップ]をクリックします。



6. (初回のみ)以下の画面が表示される場合がございます。[START USING CISCO UMBRELLA]をクリックします。

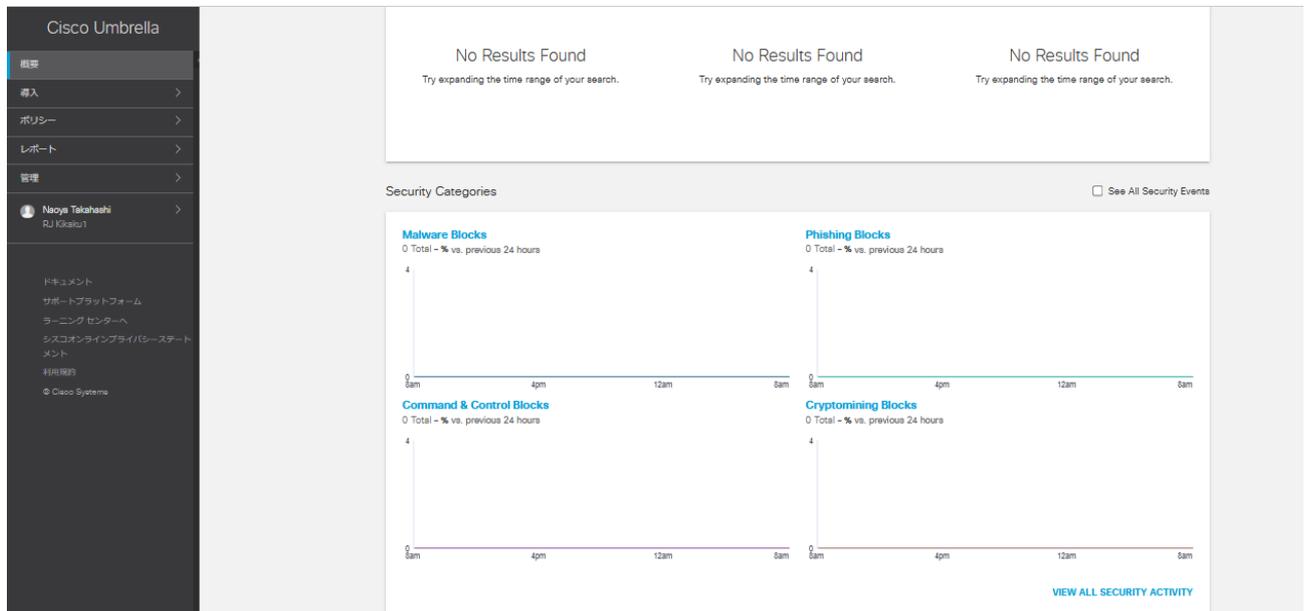


7. 管理ポータルが表示されます。エージェント(ローミングクライアント)をダウンロードする場合は項目9-2へお進みください。

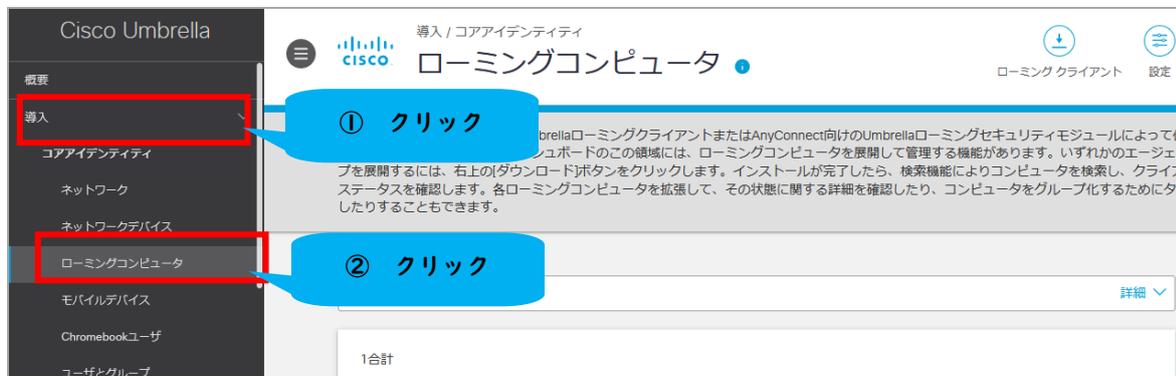
## 9. エージェントのダウンロード (PC)

ブラウザを開き、管理ポータル [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスします。

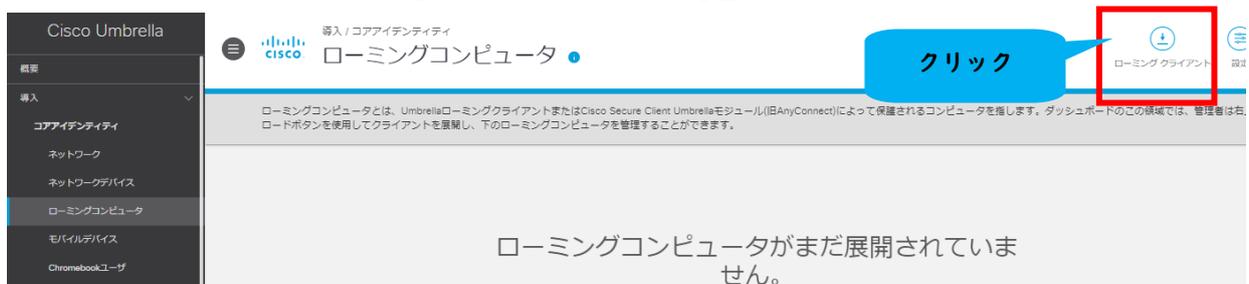
1. 管理ポータルにログインすると、以下の画面が表示されます。



2. 左メニューより、導入を[クリック]し、次にローミングコンピュータを[クリック]します。



3. 以下の画面の右上部にある[ローミングクライアント]をクリックします。



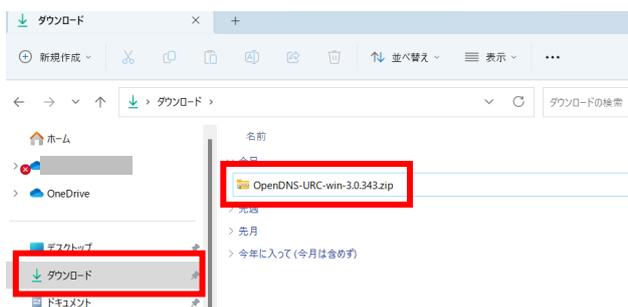
4. 以下の画面が表示されます。[Windows クライアントのダウンロード]をクリックします。



または、以下の画面が表示されます。画面下部にある[Windows]をクリックします。



5. PC のダウンロードフォルダに以下ファイルが保存されます。



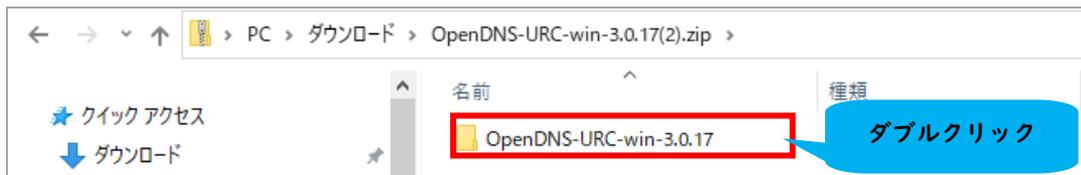
6. ダウンロード手順は以上です。次にエージェント(ローミングクライアント)をインストールします。項目 10 へお進みください。

## 10. エージェントのインストール

1. エクスプローラからダウンロードフォルダを開き、[OpenDNS-URC-win.zip]をダブルクリックします。



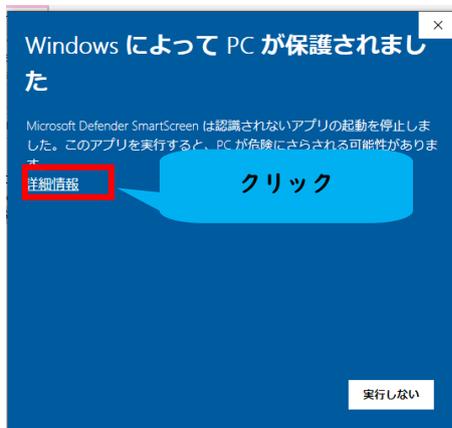
2. 以下の画面が表示されます。[OpenDNS-URC-win]をダブルクリックします。



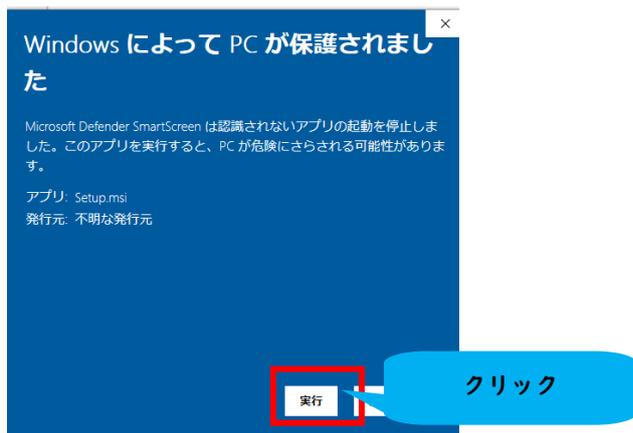
3. 以下の画面が表示されます。[Setup.msi]をダブルクリックします。



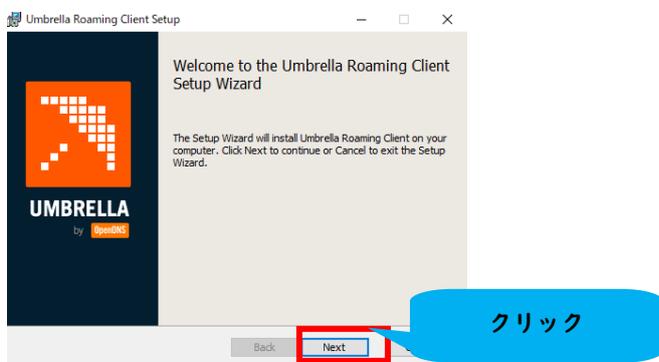
4. 以下の画面が表示される場合がございます。[詳細情報]をクリックします。



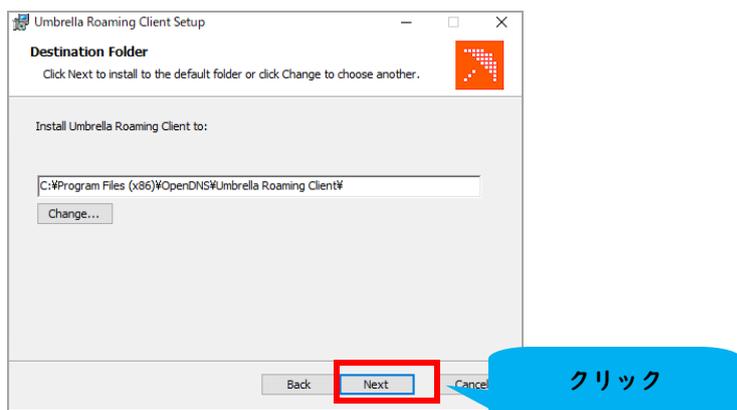
5. 以下の画面が表示されます。[実行]をクリックします。



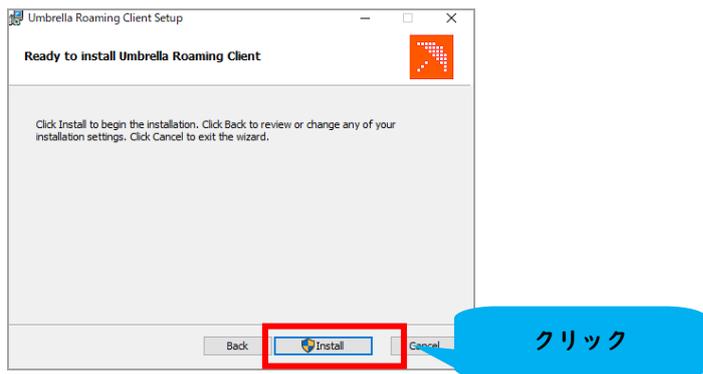
6. 以下の画面が表示されます。[Next]をクリックします。



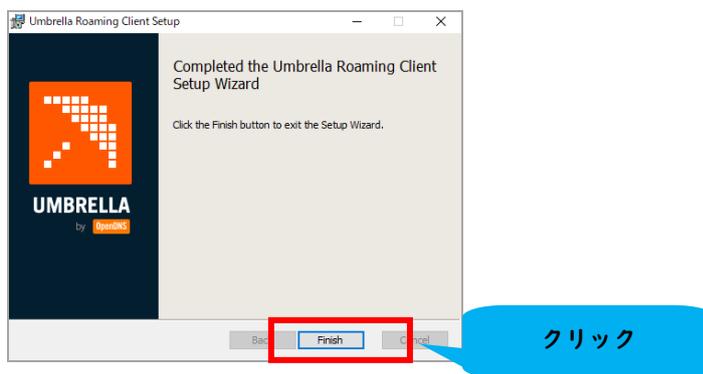
7. 以下の画面が表示されます。[Next]をクリックします。



8. 以下の画面が表示されます。[Install]をクリックします。



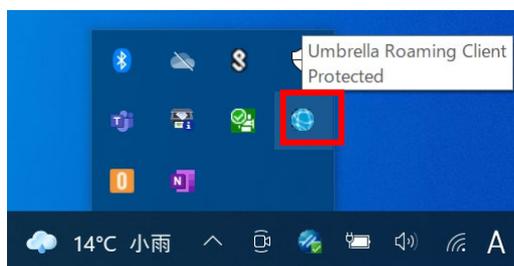
9. 以下の画面が表示されます。[Finish]をクリックして画面を閉じてください。



10. 以下 Windows メニューバーより、隠れているインジケータを表示します。



11. インジケータに表される以下のマークがあることを確認してください。



12. インストール手順は以上です。次に証明書をダウンロードします。項目 11 または 12 へお進みください。

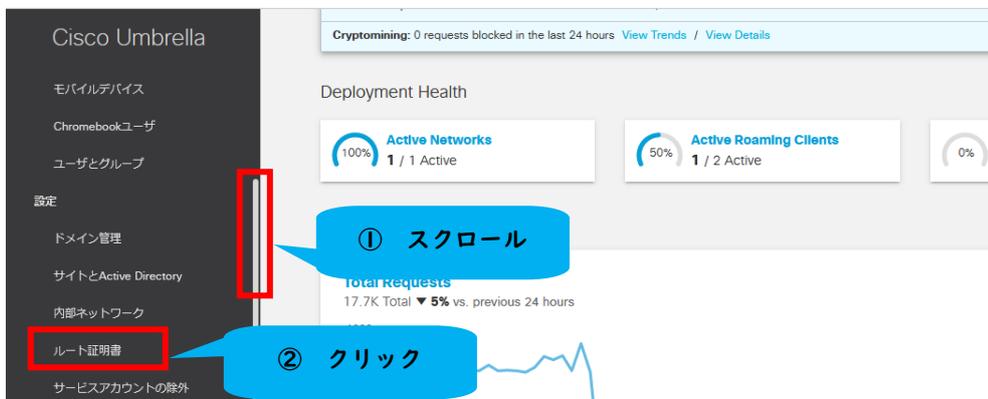
## 11. 証明書のダウンロード①（ダッシュボードより）

ブラウザを開き、管理ポータル [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスしてください。

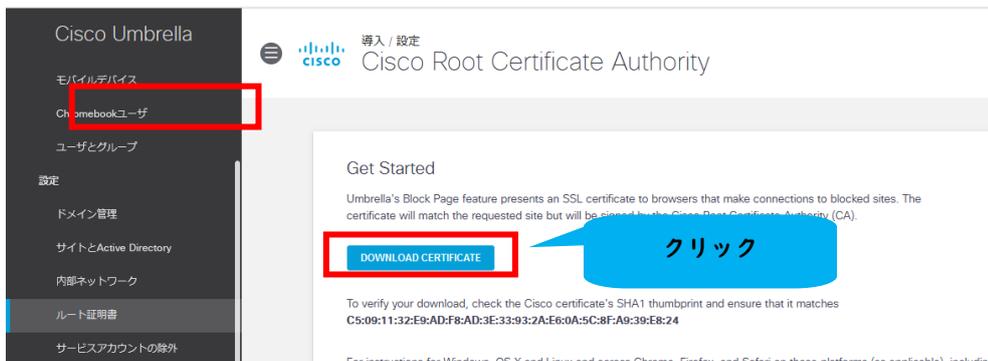
1. 管理ポータルにログインすると、以下の画面が表示されます。左メニューより、[導入]をクリックします。



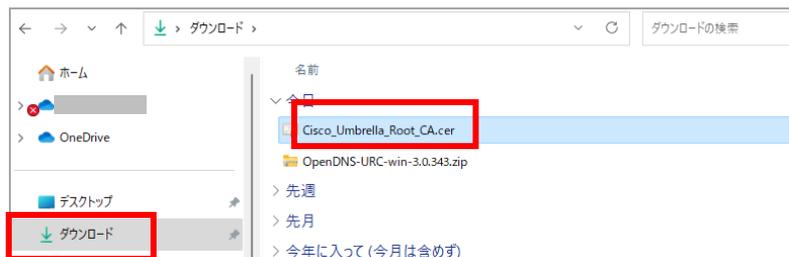
2. 左メニューを下にスクロールし、[ルート証明書]をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。[DOWNLOAD CERTIFICATE]をクリックします。



4. PC のダウンロードフォルダに以下のファイルが保存されます。



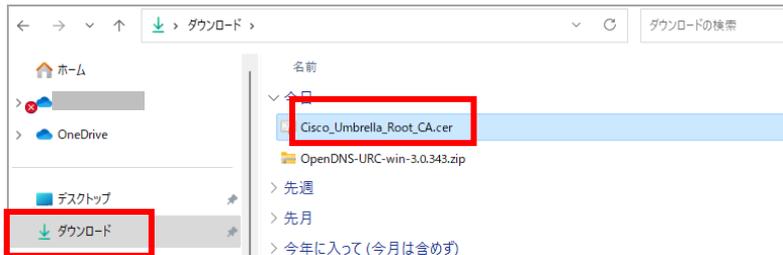
5. ダウンロードは以上です。証明書のインストールは項目 13 または 14 へお進みください。

## 12. 証明書のダウンロード②（ダウンロードサイトより）

1. 以下リンクをクリックします。

[https://d36u8deuxga9bo.cloudfront.net/certificates/Cisco\\_Umbrella\\_Root\\_CA.cer](https://d36u8deuxga9bo.cloudfront.net/certificates/Cisco_Umbrella_Root_CA.cer)

2. PC のダウンロードフォルダに以下のファイルが保存されます。

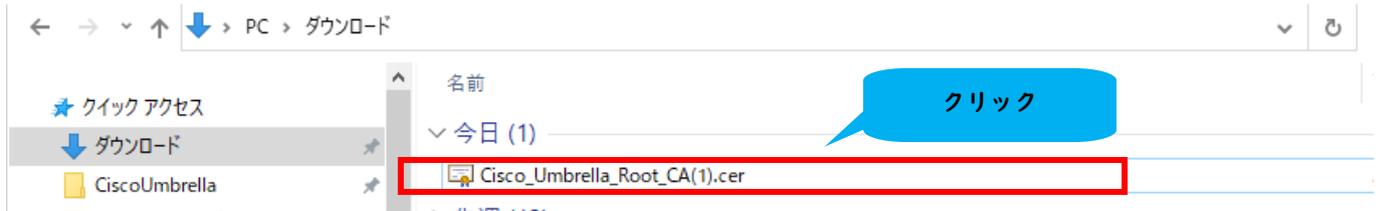


3. 証明書ダウンロード手順は以上です。次に証明書をインストールします。項目 13 または 14 にお進みください。

## 13. 証明書のインストール①（IE/Edge/Chrome ご使用の場合）

※ブラウザの画面仕様変更等で本手順と手順が異なる場合は、オンラインドキュメント『Cisco Umbrella ユーザガイド』の「Cisco 証明書のインポート」をご覧ください⇒[リンク](#)

1. エクスプローラのダウンロードにある[Cisco\_Umbrella\_Root\_CA.cer]ファイルをダブルクリックします。



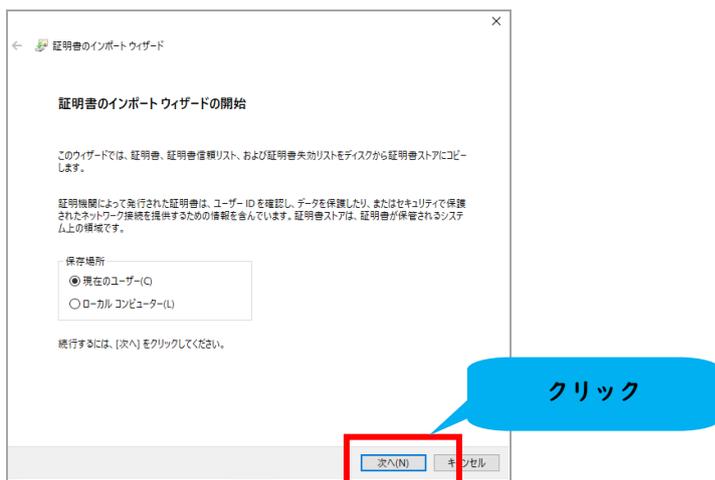
2. 以下の画面が表示されます。[開く]をクリックします。



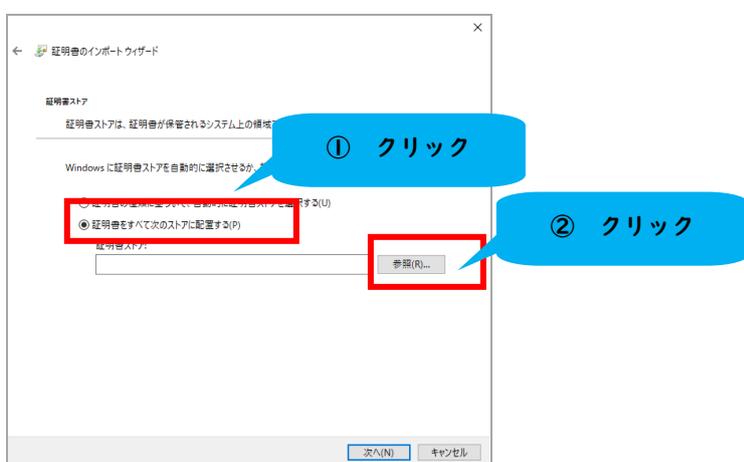
3. 以下の画面が表示されます。[証明書のインストール]をクリックします。



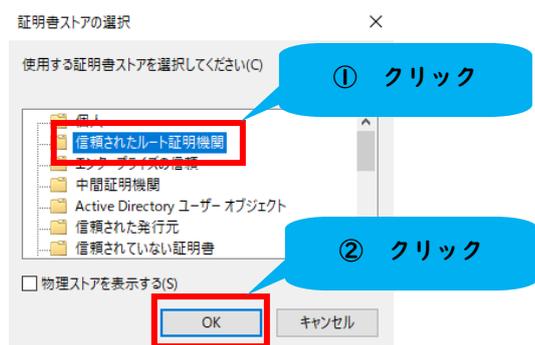
4. 以下の画面が表示されます。[現在のユーザ]をクリックし、[次へ]をクリックします。



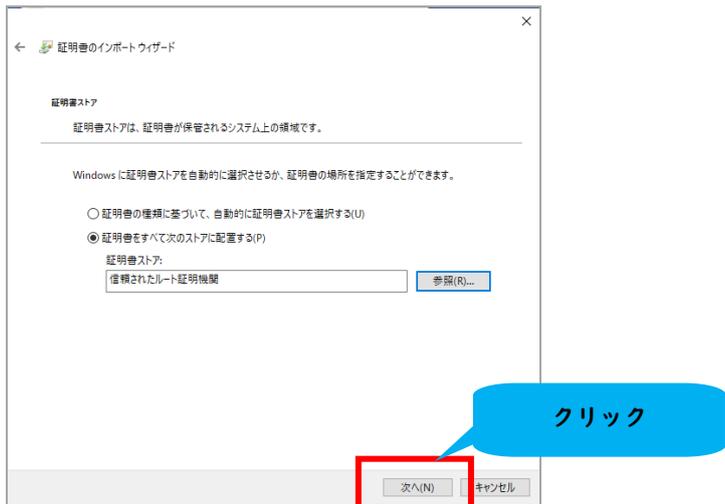
5. 以下の画面が表示されます。[証明書をすべての次のストアに配置する]を選択し、[参照]をクリックします。



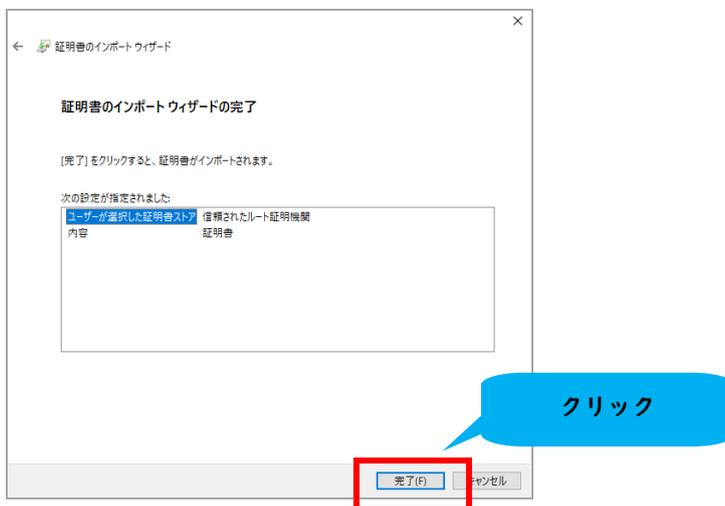
6. 以下の画面が表示されます。[信頼されたルート証明機関]を選択し、[OK]をクリックします。



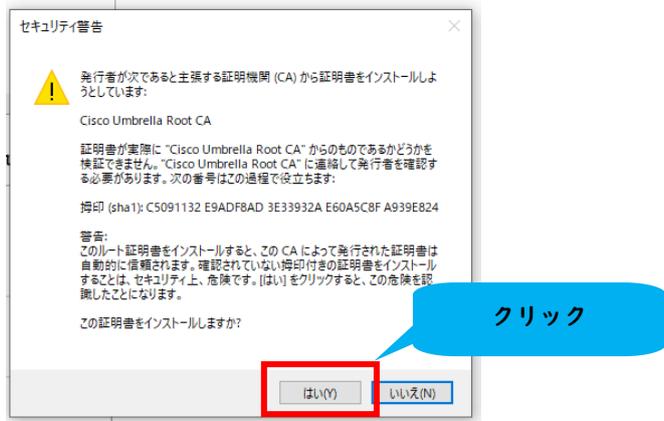
7. 以下の画面の[次へ]をクリックします。



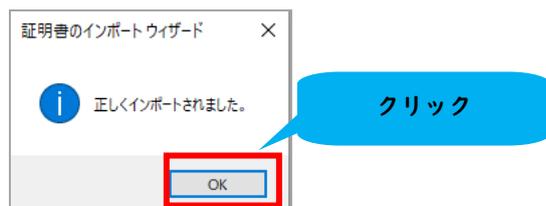
8. 以下の画面が表示されます。[完了]をクリックします。



9. 以下の画面が表示されます。[はい]をクリックします。



10. 以下の画面が表示されます。



11. 証明書のインストール手順は以上です。次に動作確認をします。項目 15 へお進みください。

## 14. 証明書のインストール② (FireFox ご使用の場合)

※ブラウザの画面仕様変更等で本手順と手順が異なる場合は、オンラインドキュメント『Cisco Umbrella ユーザガイド』の「Cisco 証明書のインポート」をご覧ください⇒[リンク](#)

1. FireFox を開き、右メニューアイコンをクリックし、[設定]をクリックします。



2. 以下の画面が開きます。[プライバシーとセキュリティ]をクリックします。



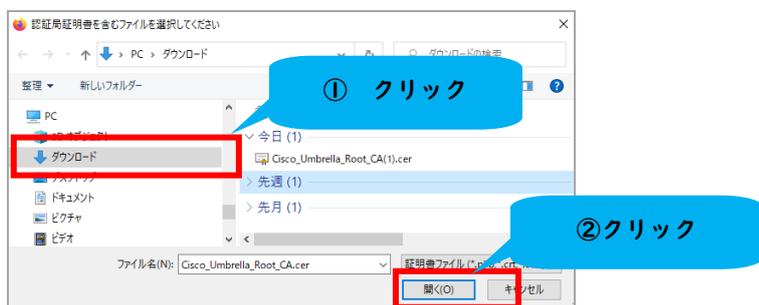
3. 画面を下にスクロールし、[証明書を表示]をクリックします。



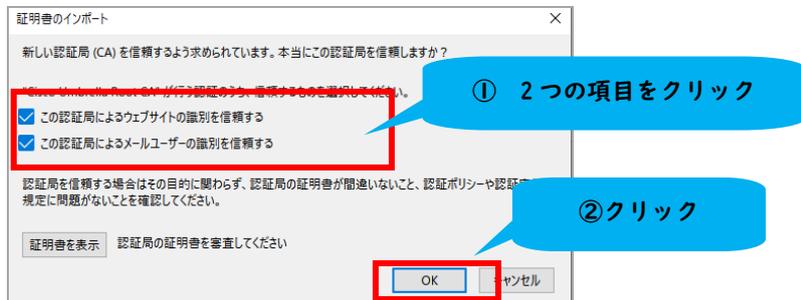
4. 以下の画面が表示されます。[インポート]をクリックします。



5. 以下の画面が表示されます。証明書を選択し、[開く]をクリックします。

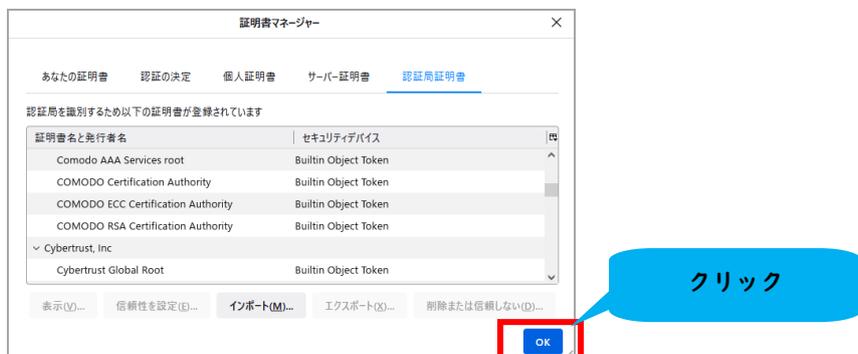


6. 以下の画面が表示されます。2項目をチェックし、[OK]をクリックします。



7. 以下の画面より、[OK]をクリックします。手順は以上です。

Firefox を閉じ、項目 15 へお進みください。



## 15. 動作確認

1. ブラウザを開き、[<https://malware.opendns.com>]にアクセスしてください。



2. 以下の画面が表示されます。



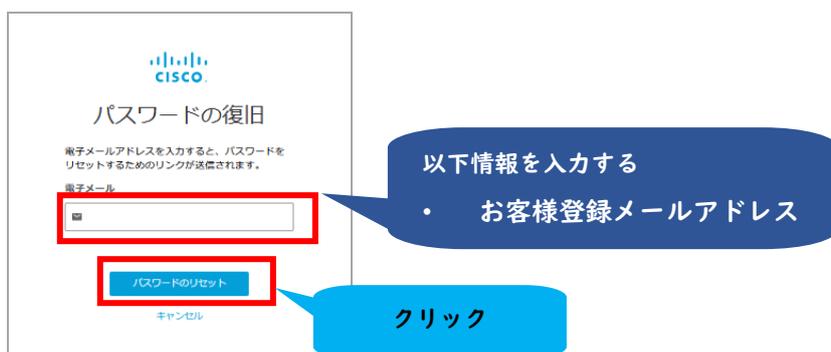
3. 手順は以上です。画面が表示されない場合は、証明書がインストールされていないか、エージェントがインストールされていない可能性があります。手順をご確認の上、再度設定をしてください。原因が不明の場合は、項目 35 にあるお問い合わせ方法に沿って、お問い合わせください。

## 16. ログインパスワードの再設定

1. ブラウザを開き、[<https://login.umbrella.com/>]にアクセスします。
2. 以下の画面が表示されます。[パスワードを忘れた場合]をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。メールアドレスを入力し、[パスワードのリセット]をクリックします。



4. 以下画面が表示されます。



5. ログイン画面が表示されますが、そのままにしてメールボックスをご確認ください。

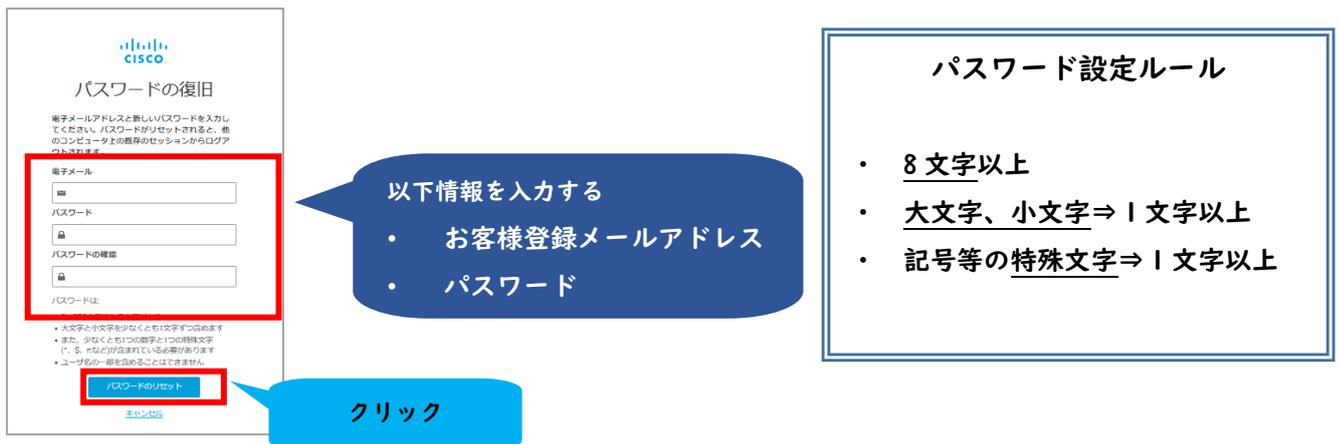
6. お客様のメールボックスから、以下のメールを開き、メール文中にある[ここ]をクリックします。

タイトル: Cisco Umbrella パスワードのリセット

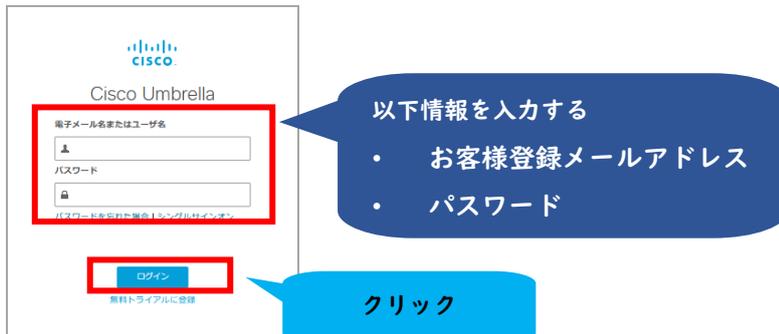
送信元: [umbrella-support@cisco.com](mailto:umbrella-support@cisco.com)



7. 以下の画面が表示されます。メールアドレス、パスワードを入力し、[パスワードのリセット]をクリックします。

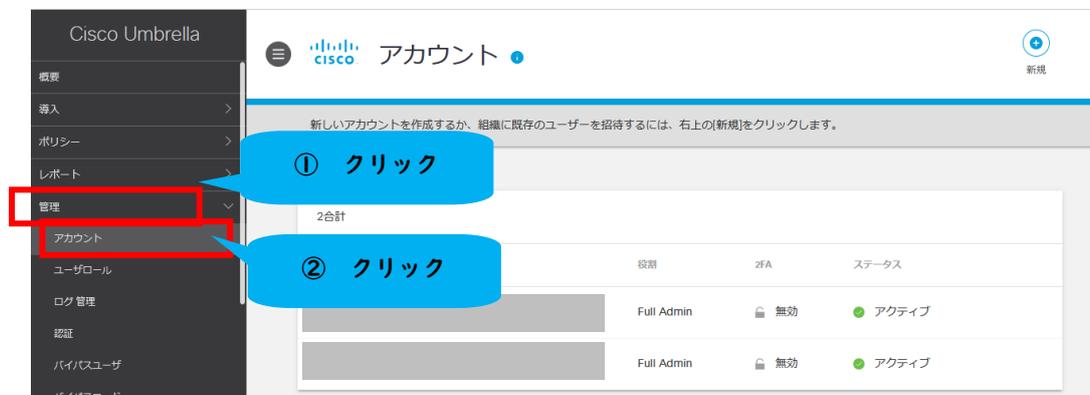


8. ログイン画面に戻り、メールアドレス、パスワードを入力し、ログインします。



## 17. ユーザアカウントの追加

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインしてください。
2. 以下の画面が表示されます。[管理]をクリックし、[アカウント]をクリックします。



3. 以下画面の右上の[新規]をクリックします。



4. 以下の画面が表示されます。メールアドレスとユーザーロールを入力してください。

アカウントの追加

Umbrellaに新しいアカウントを追加すると、以下で指定したユーザにパスワードを設定するように指示する電子メールが送信されます。そのユーザが電子メール内のリンクをクリックしない場合、アカウントは保留状態のままになります。電子メールを再送信するには、アカウントを削除して再度追加します。

電子メール

ユーザーロール

- Read Only
- Full Admin
- Read Only
- Block Page Bypass
- Reporting Only

Juniko Takegaki  
juniko\_takegaki@ricoh-japan.co.jp

**ユーザーロール**

- Read Only ⇒ 閲覧のみ
- Full Admin ⇒ 全ての権限
- Block Page Bypass ⇒ ブロック解除
- Reporting Only ⇒ レポート出力のみ

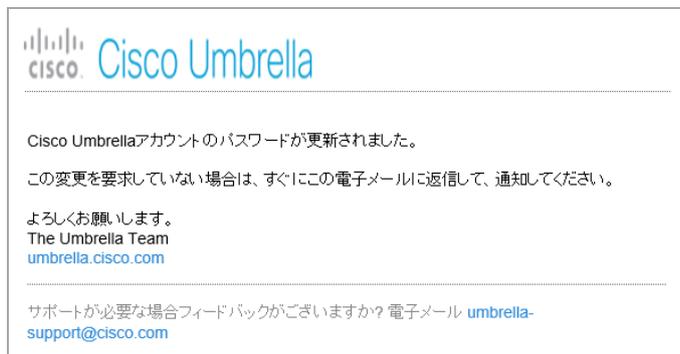
以下情報を入力する

- 追加したいメールアドレス
- ユーザーロール (許可する権限)

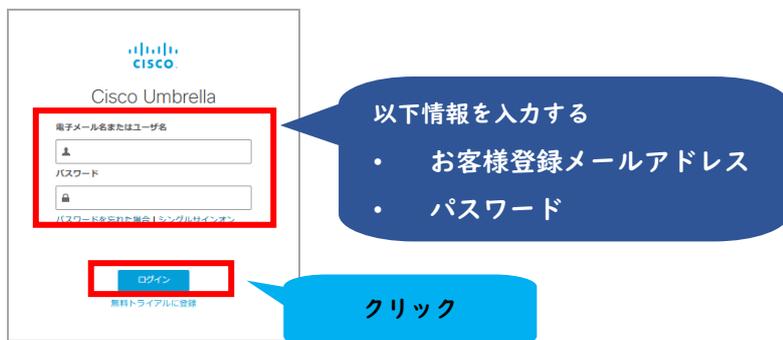
5. 登録したメールアドレス宛に以下のメールが送信されます。

タイトル: Cisco Umbrella パスワードがリセットされました

送信元: umbrella-support@cisco.com

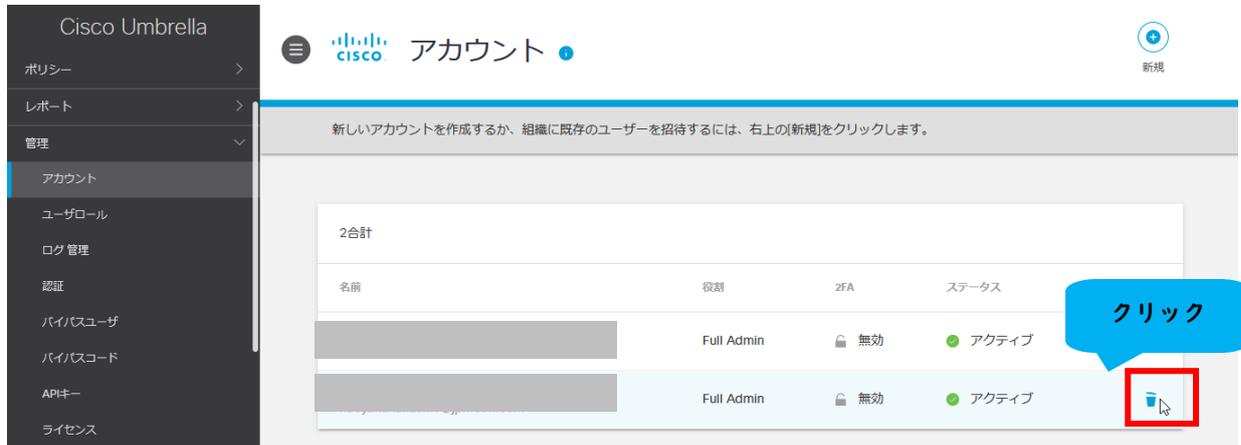


6. 設定は以上です。ログイン画面 [<https://login.umbrella.com/>] より、メールアドレス、パスワードを入力し、ログインをしてください。



## 18. ユーザアカウントの削除

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>]にアクセスし、ログインします。
2. 以下の画面が表示されます。[管理]をクリックし、[アカウント]をクリックします。
3. 削除したいアカウントにカーソルを移動し、表示された[ごみ箱]マークをクリックします。



4. 以下画面が表示されます。[削除]をクリックします。

### アカウントの削除

このアカウントをUmbrellaダッシュボードから削除してもよろしいですか？

キャンセル

削除

クリック

5. 以下画面が表示されます。削除したアカウントが表示されないことを確認してください。



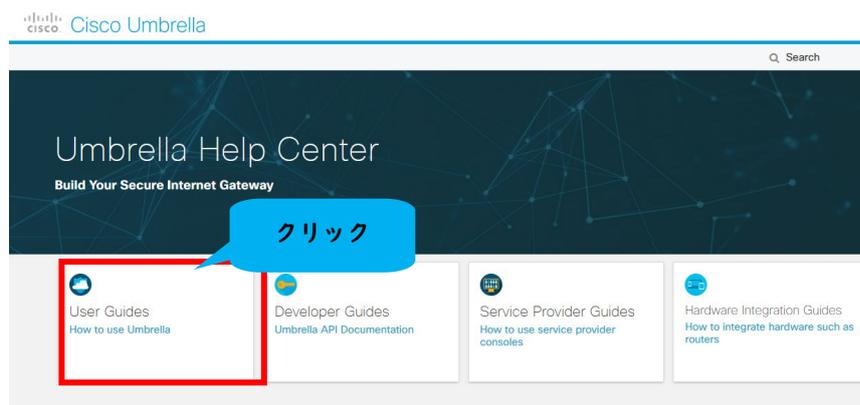
6. 手順は以上です。

## 19. 設定項目の詳細説明

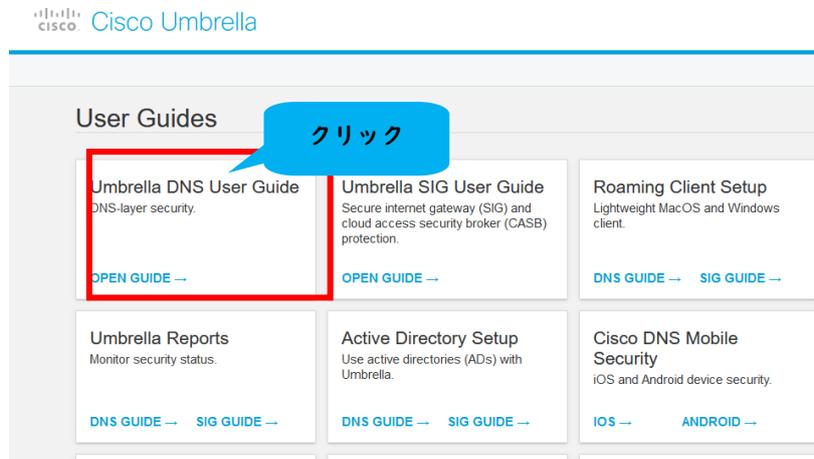
1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>]にアクセスし、ログインします。
2. 以下の画面にて、左メニューの下に表示されている [ドキュメント] をクリックします。



3. 以下画面が表示されます。



4. 以下画面が表示されます。



5. 以下画面が表示されます。左メニューの右側あたりを下にスクロールすると日本語記載の手順を確認できます。



6. 手順は以上です。

## 20. 許可したいドメインや IP アドレスの設定 ※注意事項あり

### ※注意※

- お客様環境下で事前にご検証の上、追加をお願いします。なお、お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインしてください。
2. 左メニューよりポリシー＞ポリシーコンポーネント＞接続先リストをクリックし、Global Allow List の右側『∨』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。許可したいドメイン名を入力し、『追』をクリックします。追加されましたら『保存』をクリックします。



4. 手順は以上です。許可されているドメインを確認する場合は、次項へお進みください。

## 21. 許可しているドメインやIPアドレスの確認

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー > 接続先リストをクリックし、Global Allow List の右側『▽』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。許可されているドメインをご確認ください。確認後『キャンセル』をクリックします。



4. 手順は以上です。

## 22. 許可しているドメインや IP アドレスの削除 ※注意事項あり

### ※注意※

- お客様環境下で事前にご検証の上、削除をお願いします。なお、お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー > ポリシーコンポーネント > 接続先リストをクリックし、Global Allow List の右側『∨』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。削除したいドメインや IP アドレスの右側『×』をクリックし、『保存』をクリックします。



4. 手順は以上です。

## 23. 拒否したいドメインや IP アドレスの設定 ※注意事項あり

### ※注意※

- お客様環境下で事前にご検証の上、追加をお願いします。なお、お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー＞ポリシーコンポーネント＞接続先リストをクリックし、Global Block List の右側『∨』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。拒否したいドメイン名を入力し、『追』をクリックします。追加されましたら『保存』をクリックします。

Global Block List	タイプ	ドメイン	IP	URL	最終更新日	
	ブロック	0	0	0	Nov 09, 2021	∨



4. 手順は以上です。拒否されているドメインを確認する場合は、次項へお進みください。

## 24. 拒否しているドメインやIPアドレスの確認

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー > ポリシーコンポーネント > 接続先リストをクリックし、Global Block List の右側『∨』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。拒否されているドメインをご確認ください。



4. 手順は以上です。

## 25. 拒否されているドメインや IP アドレスの削除 ※注意事項あり

### ※注意※

- お客様環境下で事前にご検証の上、削除をお願いします。なお、お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー > 接続先リストをクリックし、Global Block List の右端『』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。削除したいドメインや IP アドレスの右側『』をクリックし、『保存』をクリックします。



4. 手順は以上です。

## 26. アプリケーション制御項目の追加 ※注意事項あり

### ※注意※

- 弊社で推奨している項目 (Ad Publishing および Anonymizer) は既に追加しております。
- 弊社デフォルト項目以外の項目を追加する場合は、お客様環境下で事前にご検証の上、追加をお願いします。なお、お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。
- アプリケーション項目の説明においては以下のリンクにある内容をご覧ください。

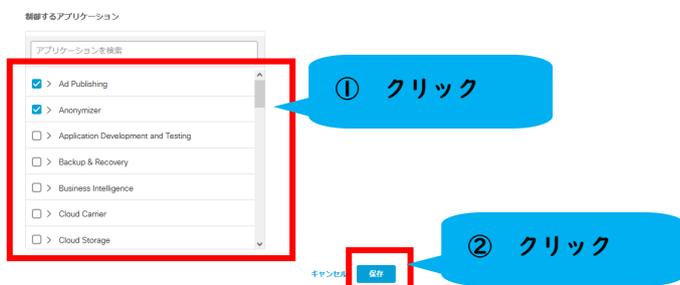
[Cisco Umbrella アプリケーションカテゴリ説明 Web サイト](#)

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー > アプリケーションをクリックし、Default Settings の右端『∨』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。制御したいアプリケーションを選択し、『保存』をクリックします。

※弊社で推奨している制御項目 (Ad Publishing および Anonymizer) はデフォルトで有効化しております。



4. 以下画面が表示されます。

※カテゴリに付随するブロック項目や項目数はそれぞれのカテゴリにより変化しますのでご注意ください。



5. 手順は以上です。

## 27. アプリケーション制御項目の削除 ※注意事項あり

### ※注意※

- 弊社で推奨している項目 (Ad Publishing および Anonymizer) は既に追加しております。
- お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー>アプリケーションをクリックし、Default Settings の右端『』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。制御したいアプリケーションを選択し、『保存』をクリックします。※チェックマークが入っている項目が制御対象とあります。



4. 以下画面が表示されます。

※カテゴリに付随するブロック項目や項目数はそれぞれのカテゴリにより変化しますのでご注意ください。



5. 手順は以上です。

## 28. アプリケーションの制御項目の確認

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー > アプリケーションをクリックし、Default Settings の右端『』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。

※チェックマークが入っている項目が制御対象となります。

※弊社で推奨している項目 (Ad Publishing および Anonymizer) は既に有効化しております。



4. 手順は以上です。

## 29. コンテンツ制御項目の追加 ※注意事項あり

### ※注意※

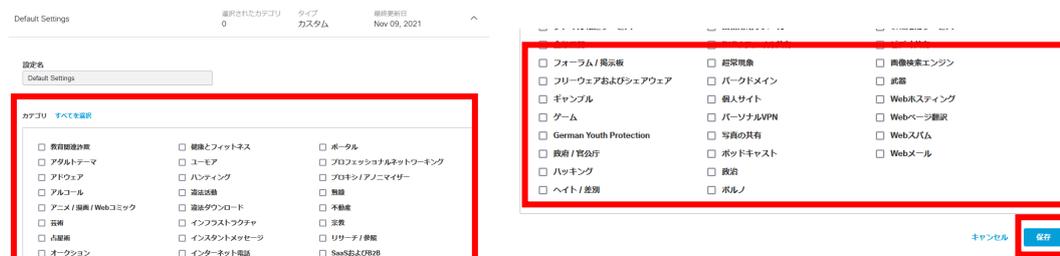
- 弊社設定項目は Default Settings 以外の弊社ポリシーリストで管理し、ご契約時セキュリティ強度のご指定（高・中・低のいずれかをご選択）いただいている内容であらかじめ設定されております。契約時にご指定したセキュリティ強度（高・中・低）を変更する場合はオプションメニューの『DNS セキュリティ ポリシー変更』をご購入ください。
- お客様ご自身で追加設定したいカテゴリがある場合は、Default Settings リストに設定をしてください。
- 追加する際は、お客様環境下で事前にご検証の上、追加をお願いします。なお、お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。
- コンテンツカテゴリ項目の説明においては以下のリンクにある内容をご覧ください。

[Cisco Umbrella コンテンツカテゴリ説明 Web サイト](#)

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>] にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー > コンテンツカテゴリをクリックし、Default Settings の右端『』をクリックします。



3. 以下画面が表示されます。制御したいカテゴリ項目を選択し、『保存』をクリックします。  
※チェックマークが入っている項目が制御対象となります。



4. 以下画面が表示されます。手順は以上です。



## 30. コンテンツ制御項目の削除 ※注意事項あり

### ※注意※

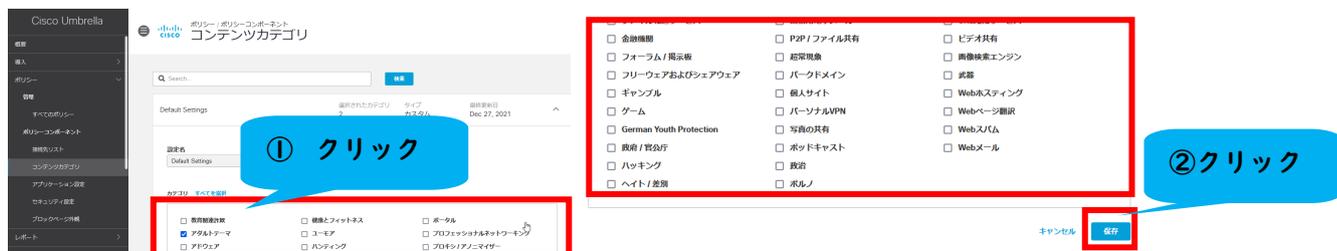
- 弊社設定項目は Default Settings 以外の弊社ポリシーで管理し、ご契約時セキュリティ強度のご指定(高・中・低のいずれかをご選択)いただいている内容であらかじめ設定されております。契約時にご指定したセキュリティ強度(高・中・低)を変更する場合はオプションメニューの DNS セキュリティ ポリシー変更をご購入ください。
- お客様ご自身で追加設定したカテゴリを削除したい場合に本手順をご使用ください。なお、お客様が設定した項目における不具合は、弊社サポート外とさせていただきます。

### [Cisco Umbrella コンテンツカテゴリ説明 Web サイト](#)

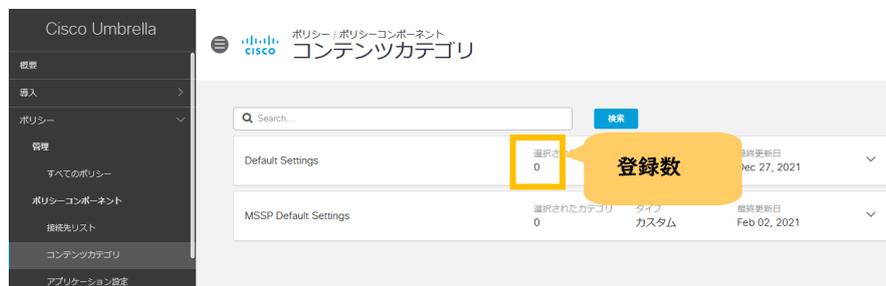
1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>]にアクセスし、ログインしてください。
2. 左メニューよりポリシー>コンテンツカテゴリをクリックし、Default Settings の右端『∨』をクリックします。



3. 以下画面が表示されます。削除したいカテゴリ項目を選択し、『保存』をクリックします。※チェックマークが入っている項目が制御対象とあります。



4. 以下画面が表示されます。制御されたカテゴリ数が表示されます。手順は以上です。



## 31. コンテンツ制御項目の確認

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>]にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューよりポリシー>コンテンツカテゴリをクリックし、Default Settingsの右端『∨』をクリックします。



3. 以下画面が表示されます。※チェックマークが入っている項目が制御対象となります。



4. 手順は以上です。

## 32. ローミングコンピュータの削除 ※注意事項あり

### ※注意※

必ず警告文をお読みいただき、同意いただいた上で削除をお願いいたします。誤って削除した場合は、削除したデバイスのエージェントを再度インストールが必要な場合があります。

1. 管理画面 [<https://login.umbrella.com/>]にアクセスし、ログインします。
2. 左メニューより導入>ローミングコンピュータをクリックし、削除対象デバイスの右端『』をクリックします。



3. 以下の画面が表示されます。削除したいデバイス名を選択し、左下に表示されている『削除』をクリックします。

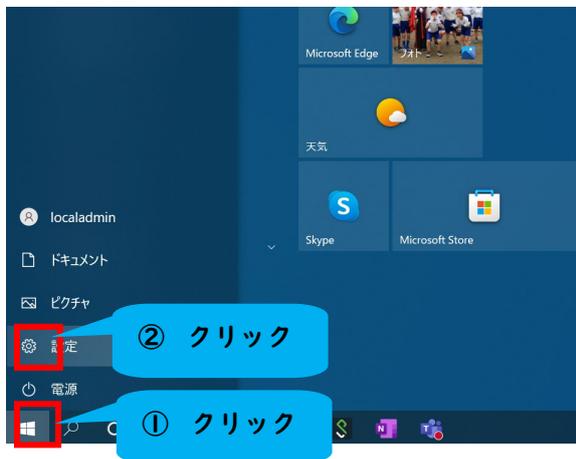


4. 以下の画面が表示されます。警告内容をご確認の上、チェックボックスをクリックし、削除をクリックします。



## 33. エージェントのアンインストール

1. ご解約後に以下手順を実施し、エージェントのアンインストールをお願いいたします。
2. デスクトップ画面の左下にある Windows メニューをクリックし、設定マークをクリックします。



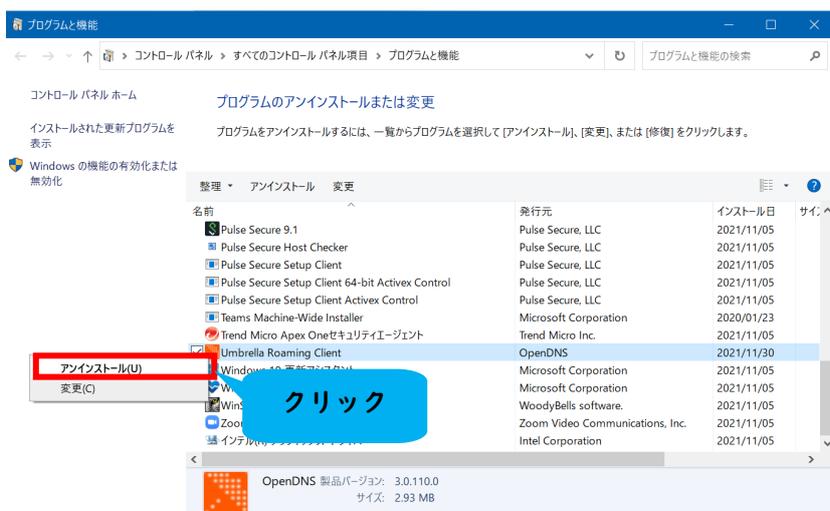
3. 以下の画面が表示されます。プログラムのアンインストールをクリックします。



4. 以下の画面が表示されます。『プログラムと機能』をクリックします。



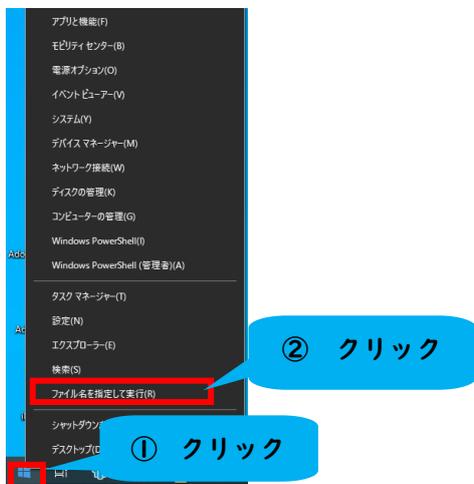
5. 以下の画面が表示されます。『Umbrella Roaming Client』を右クリックし、『アンインストール』をクリックします。



6. 手順は以上です。

## 34. 証明書の削除

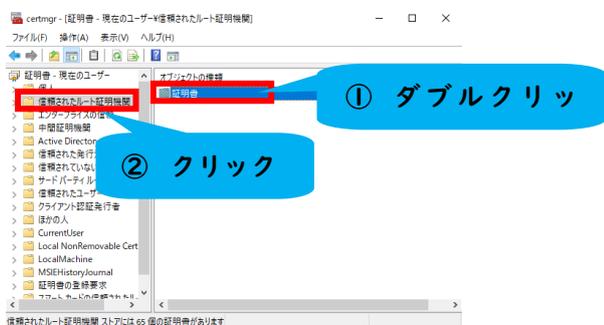
1. デスクトップ左下の Windows マークを右クリックし、ファイルを選択して実行をクリックする。



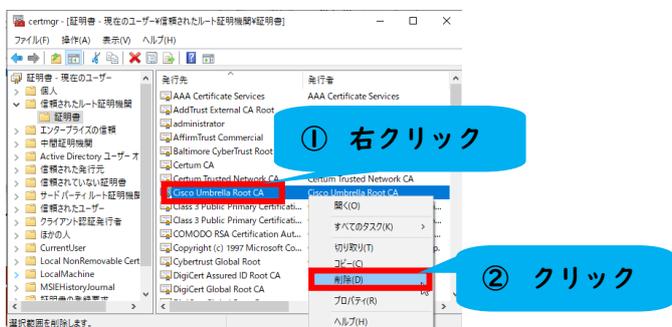
2. 以下画面が表示されます。『certmgr.msc』と入力し、[OK]をクリックします。



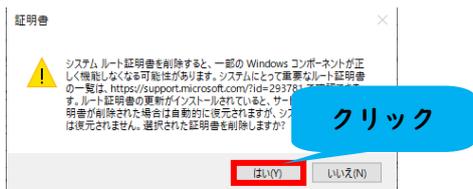
3. 以下の画面が表示されます。[信頼されたルート証明機関]をクリックし、[証明書]をダブルクリックします。



4. 以下の画面が表示されます。[Cisco Umbrella Root CA]を右クリックし、[削除]をクリックする。



5. 以下の画面が表示されます。ご確認の上、[はい]をクリックします。



6. 警告画面が表示されます。ご確認の上、[はい]をクリックします。

7. 手順は以上です

---

## 35. お問い合わせ

---

以下窓口までお問合せください。

Meraki スマートサービス専用窓口 ☎0120-025-361 までご連絡いただき、以下の情報とご用件をオペレータへお伝えください。

- お客様名
- お客様電話番号
- ご契約 ID (ご契約後お送りするサービス開始案内メールに記載しています)